AGU NEWS

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY NEWS

2015 No.77
[2015年6月～7月号]

青山学院大学
〒150-8366
東京都渋谷区渋谷4-4-25
http://www.aoyama.ac.jp/

特　集

2014年度 学生表彰＆体育会 優秀団体・選手表彰

TOPICS

法学部 2014年度「AOYAMA LAW オクスフォード・セミナー」
2015年度初頭 オリエンテーションチューター相談コーナー開室
青山学院大学・宝塚大学連携教育プロジェクト オペラ『魔笛』を上演
第2回 経営学部 データ分析型マーケティング戦略コンテスト

AGU Lecture

映像作家論を通した他者理解

相模原キャンパス

Aoyama Gakuin since 1874

特集　2014年度

学生表彰＆体育会優秀団体・選手表彰

2014年度に学問やスポーツ分野において活躍した、学生表彰、体育会表彰の受賞者が発表されました。
受賞者はいずれも多様な分野で優秀な結果を残したことが評価され、今回の受賞につながりました。
受賞者に共通するのは、好きなことに打ち込むひたむきさです。受賞者を代表して4名の学生に受賞の感想や今後の抱負を聞きました。

※学年は2014年度のものです。

学生表彰

メンバー一丸となって論文に取り組んだ結果を出せた

●中村まづるゼミRパート　経済学部 経済学科3年
「公共選択学会第17回学生の集い」優秀賞（第2位）
浅井 泰誠さん、浅井 健太郎さん、
飯田 夏帆さん、笹原 千奈さん、村井 裕也さん

チームリーダー
浅井 泰誠さん
経済学部 経済学科3年
中村まづるゼミ所属
神奈川県立逗子高等学校出身

受賞した中村ゼミのメンバー。
浅井さん（一番右）

チームリーダーとして論文に関わる

「学生の集い」での受賞が学生表彰という形で大学にも認められたことに、素直に喜んでいます。今回の論文は同期を含め、先輩方、そして何より中村先生のお力添えなしには執筆できませんでした。この場を借りて心より御礼申し上げます。

テーマは「日本のエネルギー政策はどうあるべきか」という概括的なものでした。テーマ自体がかなり抽象的で論点を絞るのが大変でしたが、私たちの論文では再生可能エネルギー普及のための固定価格買取制度（FIT）改革の提言を行いました。私はチームリーダーとして議論が円滑に進むようサポートすると共に、ほぼすべての作業に関わりました。メンバー間の関係も良く冷静に議論できるチームだったので、リーダーとしても作業を進めやすい環境でした。

社会でも通用するゼミでの経験

中村ゼミの特徴は、輪読による知識のインプットだけでなく、ディベートやプレゼンテーションなどのアウトプットを行う機会が多いということです。そのためITスキルも身に付きますし、普段より先生、先輩のフィードバックをもとにした改善を繰り返しており、社会に出ても役に立つ経験を重ねてきました。

これから取りかかる卒業論文は一人での作業が主体となります。苦労もあるでしょうが、仮にも経済学士となるための卒論なので、その名に恥じないような内容に仕上げたいと思っています。

学生表彰

あふれる探究心が大学院へ導き、受賞へとつながった

●計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2014　部門学術講演会最優秀論文賞
●進化計算シンポジウム2014
IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter Young Researcher Award

大内 一季さん
理工学研究科 理工学専攻 知能情報コース1年
大原剛三研究室所属
神奈川県立鶴嶺高等学校出身

大内さん（右）

受賞を支えた研究室の環境

自分の研究の成果がこのような形で大学に認められ、大変うれしく思います。学部のときの研究では、従来の手法として簡単なアルゴリズムをもとに改良をしていました。その発展としてさらに高度なアルゴリズムへの適用という課題があり、その課題に取り組みたいという探究心から大学院に進学しました。

所属している大原研究室は、教授と院生が密に研究について討論できる環境であることが大きな強みだと思います。その結果として、実験に対して綿密に完成度の高い考察を行えたことが、今回の受賞につながったと考えています。

実験結果の考察は大変だけど面白い

現在は、進化計算という最適化手法について学んでいます。進化計算とは、進化論に基づく「適者生存」の考え方を取り入れたアルゴリズムです。これは一般社会では、新幹線の形状設計やロボット制御の最適化など、幅広い最適化問題に適用することが可能です。

私の研究では、実験の結果が良かったのか悪かったのかが顕著に表れます。従来の研究の特性などを十分理解し、様々な角度から結果を考察するのが、この研究の大変なところであると同時に、面白さでもあると言えるでしょう。

大学院で培った知識、スキルそして考え方を社会人になっても発揮できるよう、残りの大学院生活も勉学に励みたいと思います。

体育会表彰

空手と勉強を両立しながら、さらなる強みを目指す

優秀団体

空手道部
●内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会
団体戦：形の部　準優勝
団体戦：組手の部　準優勝
団体戦：形の部　女子　準優勝
団体戦：組手の部　女子　ベスト8

優秀選手

空手道部
●平成26年度春季関東学生定期リーグ戦
個人戦　女子　優勝
●船越義珍杯　第13回少年世界空手道選手権大会
19歳～21歳　女子組手　準優勝

井田 渚さん
国際政治経済学部 国際経済学科2年
私立松商学園高等学校出身

井田さん（左）

気持ちだけは対戦相手に負けない

受賞は思いがけないことだったので、まず驚き、その後からうれしさがこみあげました。空手の世界大会では周囲が外国人ばかりとあって、その雰囲気に圧倒されそうになりました。けれど、応援してくれる人がたくさんいたので心強く、冷静に試合に臨むことができました。リーグ戦で優勝したときも、周囲の人が私以上に喜んでくれたのが何よりもうれしかったです。

普段の練習では試合のように動けるよう、そして試合のときは練習のように動けるように意識しています。また、試合の際には、たとえ自分が対戦相手よりも技術的に劣っているとしても、決して気持ちだけは相手に負けないようにしています。そうして試合に勝てたときは、これまで練習してきたことが実践できた達成感と共に、空手の面白さを感じます。

文武両道を目指したから青学へ

私は三人兄妹の真ん中で、兄と妹が先に空手を習っていました。二人が家で練習しているのを見ているうちに楽しそうだなと思うようになり、私も空手を始めました。空手だけでなく勉強もできる、文武両道ができるよう青山学院大学に進学し、日々部活と勉学の両立に励んでいます。時間がいくらあっても足りないと思うほどめまぐるしい毎日ですが、だからこそやるべきことの優先順位を決め、時間を無駄に過ごさないよう心掛けています。今後もこれまで以上の結果を出せるよう、練習に励みます。

井田さん（左）

体育会表彰

速くなること、それだけを目指してひたむきに励む日々

優秀団体

自動車部
●第18回関東学生対抗軽自動車6時間耐久レース
優勝

優秀選手

自動車部
●全日本学生自動車運転競技選手権大会
女子小型貨物の部　3位（10人中）

山下 和歌子さん
経済学部 経済学科2年
東京都立国際高等学校出身

個人と団体の両方で結果を残せた

今回、優秀選手賞を受賞できたことは、1年間の練習の努力が認められたようでとてもうれしいです。2015年度はさらに良い結果を出せるよう、これまで以上に頑張ろうという気持ちになりました。

個人では全日本学生自動車運転競技選手権大会（女子小型貨物の部）で3位、部としては第18回関東学生対抗軽自動車6時間耐久レースで優勝しました。3位入賞はみんな笑顔で祝福してくれ、いつも支えてくれる仲間の存在の大きさにあらためて気付きました。耐久の優勝は先輩方が4年間で培った車両に関する知識・知恵、そして何よりも大切なチーム力がしっかりとレースに生かされた結果です。天気が悪く路面が最悪の状況だったからこそ、先輩方の真の力が発揮されたのだと思います。

「速くなること」が結果につながる

自動車部に入部したのは、「自動車部」という珍しい名前に好奇心を抱いたことと、「車の運転が上手になる」という誘いに引かれたからです。普段の活動は整備が中心です。想像以上に体を酷使するので、整備後は筋トレをしたのかと思うほどヘトヘトになります。大会前の土日や授業がない日の練習は、限られた時間の中で集中して効率的に行うようにしています。

今後の目標はシンプルに「速くなること」。それが大会の結果につながり、最終的には部に貢献できればうれしいです。

2014年度 学生表彰

この表彰は、学生が在学中に学業および学友会活動以外の多様な分野において人の範となる活躍または業績を挙げ、その行為が本人および本学の栄誉となるものについて、広く内外に顕彰することを目的としています。2014年度は以下の19名が受賞しました。

●公共選択学会第17回学生の集い　優秀賞(第2位)
中村まづるゼミRパート
経済学部 経済学科3年　**浅井 泰誠**
経済学部 経済学科3年　**浅井 健太郎**
経済学部 経済学科3年　**飯田 夏帆**
経済学部 経済学科3年　**笹原 千奈**
経済学部 経済学科3年　**村井 裕也**

●平成26年公認会計士試験　公認会計士試験合格
経済学部 経済学科3年　**持永 勇登**

●日米学生会議　第66回日米学生会議日本側参加者および第67回日米学生会議日本側実行委員長・実行委員
法学部 法学科4年　**松居 純平**
法学部 法学科4年　**藤井 一衆**

●Student Innovation College2014
プラン優勝・学生賞・日本マーケティング学会賞・毎日新聞社賞・博報堂賞・Survey Monkey賞
小野譲司ゼミ
経営学部 経営学科3年　**木内 絢子**
経営学部 経営学科3年　**二宮 彩愛**
経営学部 マーケティング学科3年　**佐藤 奈穂**
経営学部 マーケティング学科3年　**村木 卓也**

●平成26年公認会計士試験　公認会計士試験合格
会計プロフェッション研究科 会計プロフェッション専攻2年　**渡部 瑞穂**

●カンファレンス2014　ベストドクターコース賞
国際マネジメント研究科 国際マネジメントサイエンス専攻
D. B. A. コース5年　**太田 滋**

●ローランド・オルガン・ミュージックフェスティバル2014　最優秀賞
理工学部 物理・数理学科4年　**松木 大地**

●平成24年度衝撃波シンポジウム　Best Presentation Award
理工学研究科 理工学専攻 機械創造コース2年　**飯田 遼平**

●The 12th Asian International Conference on Fluid Machinery Best Paper Award
理工学研究科 理工学専攻 機械創造コース2年　**幡野 信哉**

●2014年度　火薬学会春季研究発表会　優秀講演賞

●The 5th International Symposium on Energetic Materials and their Applications　The Excellent Poster Session Award
理工学研究科 理工学専攻 機械創造コース1年　**横山 瑛紀**

●計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2014 部門学術講演会最優秀論文賞

●進化計算シンポジウム2014　IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter Young Researcher Award
理工学研究科 理工学専攻 知能情報コース1年　**大内 一季**

※学年は2014年度のものです。敬称略

2014年度 体育会優秀団体・選手表彰

2014年度も体育会各部は大変優秀な成績を収めました。団体競技では、女子4×100mリレーで多くの結果を残した陸上競技部(短距離ブロック)や、東京箱根間往復大学駅伝競走で大会新記録で総合優勝を果たした陸上競技部(長距離ブロック)など、また個人でもパワーリフティング部や空手道部、自動車部などで多くの学生が目を見張る成果を挙げています。今後も皆さまの温かいご声援をよろしくお願いします。

【最優秀団体】2団体

陸上競技部(短距離ブロック)	第93回関東学生陸上競技対校選手権大会 女子4×100mリレー　優勝
	第93回関東学生陸上競技対校選手権大会 女子4×400mリレー　第3位
	天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子4×100mリレー　優勝
	天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子4×400mリレー　第3位
	第98回日本陸上競技選手権大会リレー競技　女子4×100mリレー　第2位
陸上競技部(長距離ブロック)	秩父宮賜杯第46回全日本大学駅伝対校選手権大会　総合第3位(シード権獲得)
	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走　総合優勝(大会新記録)

【最優秀選手】3名

堀口 耀介	パワーリフティング部
総合文化政策学部3年	第33回全日本ジュニアパワーリフティング選手権大会　93kg級優勝
	第96回関東学生パワーリフティング選手権大会　93kg級2位
	第41回全日本学生パワーリフティング選手権大会　93kg級優勝
	世界ジュニアパワーリフティング選手権　93kg級　総合7位
	アジアベンチプレス選手権大会　105kg級　優勝
藤森 安奈	陸上競技部(短距離ブロック)
教育人間科学部2年	第98回日本陸上競技選手権大会　女子100m　第3位
	2014日本学生陸上競技個人選手権大会　女子100m　1位　2連覇
	天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会　女子100m　第1位
	天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会　女子200m　第2位
	第17回アジア競技大会　女子4×100m(第1走者)　第3位
神野 大地	陸上競技部(長距離ブロック)
総合文化政策学部3年	第46回全日本大学駅伝対校選手権大会　8区　3位
	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走　5区　区間賞・金栗四三杯(最優秀選手)

【優秀団体】 3団体

空手道部	内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会 団体戦:形の部　準優勝
	内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会 団体戦:組手の部　準優勝
	内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会 団体戦:形の部　女子　準優勝
	内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会 団体戦:組手の部　女子　ベスト8
自動車部	第18回関東学生対抗軽自動車6時間耐久レース　優勝
バスケットボール部(男子)	第30回京王電鉄杯　優勝
	第90回関東大学バスケットボールリーグ戦　準優勝
	第63回関東大学バスケットボール選手権大会　4位

【優秀選手】 32名

三浦 喬史	アイススケート部(ホッケー部門)
経営学部4年	第70回国民体育大会冬季大会　アイスホッケー競技会　成年男子　青森県代表　優勝
井田 渚	空手道部
国際政治経済学部2年	平成26年度春季関東学生定期リーグ戦　個人戦　女子　優勝
	船越義珍杯 第13回少年世界空手道選手権大会　19歳～21歳　女子組手　準優勝
黒木 零	拳法部
理工学部3年	日本拳法第7回東日本大学形選手権 二人形の部　優勝
秋吉 駿人	拳法部
理工学部3年	日本拳法第7回東日本大学形選手権 二人形の部　優勝
河田 駿	自動車部
文学部3年	全関東学生自動車運転競技選手権大会(男子小型乗用の部　西) 1位(13人中)
椎野 弘樹	自動車部
理工学部4年	全日本学生自動車運転競技選手権大会(男子小型乗用の部A) 3位(19人中)
山下 和歌子	自動車部
経済学部2年	全日本学生自動車運転競技選手権大会(女子小型貨物の部) 3位(10人中)
源 秋策	少林寺拳法部
文学部4年	少林寺拳法全国大会 一般男女有段の部　優良賞(3位)
保坂 ゆり菜	ソフトテニス部(女子)
経営学部1年	第21回関東オープンソフトテニス大会　優勝
	第69回東日本学生ソフトテニス選手権大会　優勝
	第48回総理大臣杯全日本学生選抜ソフトテニスインドア選手権大会　準優勝
和田 夏実	ソフトテニス部(女子)
経営学部2年	第21回関東オープンソフトテニス大会　優勝
	第69回東日本学生ソフトテニス選手権大会　優勝
	第48回総理大臣杯全日本学生選抜ソフトテニスインドア選手権大会　準優勝
野本 建吾	バスケットボール部(男子)
総合文化政策学部4年	第37回 李相佰盃日韓学生バスケットボール競技大会 日本代表
	第63回関東大学バスケットボール選手権大会 優秀選手賞
	関東大学バスケットボール連盟創立90周年記念試合　三菱電機カップ 日本学生選抜
鵜 誠司	バスケットボール部(男子)
総合文化政策学部2年	第90回関東大学バスケットボールリーグ戦 優秀選手賞、アシスト王
木場 雅也	馬術部
経営学部2年	関東学生会長杯 小障害A優勝
比金 桃子	バレーボール部(女子)
文学部4年	東アジア地区女子選手権大会 日本代表
小島 満菜美	バレーボール部(女子)
文学部2年	東アジア地区女子選手権大会 日本代表
島田 沙絵	陸上競技部(短距離ブロック)
教育人間科学部2年	第98回日本陸上競技選手権大会 女子100m　第6位
高森 真帆	陸上競技部(短距離ブロック)
経営学部1年	第16回アジアジュニア陸上競技選手権大会 女子100m 出場
一色 恭志	陸上競技部(長距離ブロック)
経営学部2年	日本学生陸上競技個人選手権大会 5000m　1位
	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 2区　3位
秋山 雄飛	陸上競技部(長距離ブロック)
国際政治経済学部2年	日本学生陸上競技個人選手権大会 5000m　3位
久保田 和真	陸上競技部(長距離ブロック)
教育人間科学部3年	第46回全日本大学駅伝対校選手権大会 2区　3位
	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 1区　2位
藤川 拓也	陸上競技部(長距離ブロック)
国際政治経済学部4年	第46回全日本大学駅伝対校選手権大会　5区　3位
	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 9区　区間賞
川崎 友輝	陸上競技部(長距離ブロック)
総合文化政策学部4年	第46回全日本大学駅伝対校選手権大会 6区　区間賞
渡邉 利典	陸上競技部(長距離ブロック)
文学部3年	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 3区　5位
田村 和希	陸上競技部(長距離ブロック)
経営学部1年	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 4区　区間賞
村井 駿	陸上競技部(長距離ブロック)
理工学部3年	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 6区　2位
小椋 裕介	陸上競技部(長距離ブロック)
社会情報学部3年	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 7区　区間賞
髙橋 宗司	陸上競技部(長距離ブロック)
教育人間科学部4年	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 8区　区間賞
安藤 悠哉	陸上競技部(長距離ブロック)
教育人間科学部2年	第91回東京箱根間往復大学駅伝競走 10区　2位
松田 健悟	レスリング部
経営学部4年	世界学生選手権日本代表決定プレーオフ 男子フリースタイル70kg級　2位
廣瀬 瑠実	レスリング部
経営学部1年	2014年アジア・ジュニア選手権 女子55kg級　2位
	第9回全日本女子オープンレスリング選手権大会 シニアの部　55kg級 3位
楠木 義久	競技ダンス部
法学部4年	第94回東部日本学生競技ダンス選手権大会　タンゴ1位
	第52回全日本学生選抜競技ダンス選手権大会 総合2位
	第95回東部日本学生競技ダンス選手権大会I部戦 タンゴ1位・ワルツ4位
	第59回全日本学生競技ダンス選手権大会　タンゴ1位
富岡 真子	競技ダンス部
総合文化政策学部4年	第94回東部日本学生競技ダンス選手権大会　タンゴ1位
	第52回全日本学生選抜競技ダンス選手権大会 総合2位
	第95回東部日本学生競技ダンス選手権大会I部戦 タンゴ1位・ワルツ4位
	第59回全日本学生競技ダンス選手権大会　タンゴ1位

【敢闘団体】11団体

アイススケート部(フィギュア部門)	第7回関東学生秋季フィギュアスケート交流戦(男子・6校中) 団体・第1位
	第7回関東学生秋季フィギュアスケート交流戦(女子・14校中) 団体・第2位
アイススケート部(ホッケー部門)	秋父宮杯第62回関東大学アイスホッケー選手権大会 グループA第6位
航空部	第18回原田覚一郎杯(6校中) 団体優勝
サッカー部	第38回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント　ベスト8
ソフトテニス部(女子)	第68回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス競技大会　第3位
ハイキング部	47都道府県別最高峰山行・43峰全制覇
バスケットボール部(女子)	第64回関東大学女子バスケットボールリーグ戦(4部中3部) 優勝(入替戦勝利2部昇格)
バドミントン部(女子)	関東大学バドミントン秋季リーグ戦(6部中2部) 優勝(入替戦勝利1部昇格)
バレーボール部(女子)	秋季関東大学バレーボールリーグ戦　第3位
ラクロス部(女子)	第27回関東学生ラクロスリーグ戦(4部中2部Bブロック) 優勝(入替戦勝利1部昇格)
競技ダンス部	第52回全日本学生選抜競技ダンス選手権大会　第6位

【敢闘選手】23名

津田 温子	空手道部
経済学部4年	第42回関東学生空手道選手権大会 女子個人形の部　第3位
	第58回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦大会 女子個人形の部　第5位
蛭田 将暉	空手道部
経済学部3年	平成26年度春季関東学生定期リーグ戦 男子個人組手　3位
久保田 朋美	空手道部
経済学部4年	内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会 個人戦:形の部　一般女子　第7位
	船越義珍杯 第13回少年世界空手道選手権大会 19歳～21歳　女子形　第3位
関 大空	空手道部
文学部1年	内閣総理大臣杯　第57回全国空手道選手権大会 個人戦:形の部　一般女子　第8位
脇田 龍多郎	拳法部
経営学部2年	日本拳法第7回東日本大学形選手権 一人形の部　3位　優秀選手賞
長田 一槻	航空部
経営学部4年	第18回原田覚一郎杯 個人第1位、Aコース距離選手賞、滞空選手賞、1フライトハイスコア賞
小林 諭尚	硬式野球部
国際政治経済学部4年	東都大学野球秋季1部リーグ戦　ベストナイン(二塁手)
吉田 正尚	硬式野球部
社会情報学部3年	東都大学野球秋季1部リーグ戦　ベストナイン(外野手)
山口 仁大	少林寺拳法部
社会情報学部3年	第48回少林寺拳法全日本学生大会 男子運用法の部 6位
松尾 拓樹	軟式野球部
理工学部2年	東都大学軟式野球連盟春季リーグ 優秀選手賞、本塁打王、ベストナイン(外野手)
松本 義弘	軟式野球部
理工学部2年	東都大学軟式野球連盟春季リーグ 本塁打王
横山 哉太	軟式野球部
理工学部3年	東都大学軟式野球連盟秋季リーグ 最多勝
四宮 大督	軟式野球部
経済学部3年	東都大学軟式野球連盟秋季リーグ ベストナイン
安藤 周人	バスケットボール部(男子)
総合文化政策学部2年	第54回関東大学バスケットボール新人戦 優秀選手賞
柏倉 哲平	バスケットボール部(男子)
法学部2年	第54回関東大学バスケットボール新人戦 アシスト王
大堀 優	バドミントン部(女子)
社会情報学部2年	関東学生バドミントン選手権大会 ダブルス　2位
寺田 桃香	バドミントン部(女子)
経済学部1年	関東学生バドミントン選手権大会 ダブルス　2位
山原 健太	レスリング部
経済学部4年	全日本大学グレコローマン選手権 グレコローマン85kg級　5位
金沢 誠也	レスリング部
経済学部3年	全日本大学グレコローマン選手権 グレコローマン59kg級　5位
吉崎 秋吾	レスリング部
経済学部4年	全日本大学グレコローマン選手権 グレコローマン75kg級　7位
澤田 翔人	レスリング部
総合文化政策学部2年	全日本大学選手権大会 フリースタイル74kg級　5位
	東日本学生秋季新人選手権 男子フリースタイルA　70kg級　3位
守部 克秀	レスリング部
社会情報学部2年	全日本大学選手権大会 フリースタイル97kg級　7位
	東日本学生秋季新人選手権 男子グレコローマン　85kg級　3位
栗林 祐里	ラクロス部(男子)
教育人間科学部4年	第27回関東学生ラクロスリーグ戦 ゼブラ賞(審判)

【奨励選手】12名

井上 華凜	アイススケート部(フィギュア部門)
文学部1年	第42回関東学生フリースケーティング選手権大会 5・6級女子　4位(34名中)
	第8回東日本学生フィギュアスケート選手権大会
	兼　第87回日本学生氷上競技選手権大会選考競技会 女子Bクラス3位(37名中)
	第7回関東学生秋季フィギュアスケート交流戦 5・6級女子　1位(16名中)
遠藤 康平	硬式野球部
文学部1年	東都大学野球春季1部リーグ戦　1部リーグ新人賞
山田 武典	サッカー部
法学部1年	第88回関東大学サッカーリーグ戦(2部) 新人賞
野﨑 美優	水泳部
経済学部1年	第87回関東学生選手権水泳競技大会　100M自由形女子2部　1位
	第90回全日本学生選手権水泳競技大会 100M自由形女子B決勝　7位
島村 紗羅	フェンシング部
文学部2年	北岡杯フェンシング大会 女子サーブル　優勝
廣岡 理奈	フェンシング部
国際政治経済学部1年	北岡杯フェンシング大会 女子エペ　優勝
英 未来	陸上競技部(短距離ブロック)
文学部1年	第25回関東学生新人陸上競技選手権大会 女子400mH　第3位
大村 美香	陸上競技部(短距離ブロック)
教育人間科学部1年	第93回関東学生陸上競技対校選手権大会 女子100mH　第5位
	第30回日本ジュニア陸上競技選手権大会 女子100mH　第6位
竹之内 極	レスリング部
総合文化政策学部1年	JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権大会 ジュニアの部 男子フリースタイル50kg級　3位
難波 陽	レスリング部
経営学部1年	JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権大会 ジュニアの部 男子グレコローマン55kg級　2位
佐々木 なつみ	レスリング部
経済学部1年	JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権大会 ジュニアの部 女子51kg級　3位
岩部 香	ラクロス部(女子)
社会情報学部2年	あすなろカップ(関東学生ラクロスユーストーナメント) 関東ユース選抜ベストプレーヤー

※学年は2014年度のものです。敬称略

NEW 法学部 2014年度「AOYAMA LAW オクスフォード・セミナー」

2014年8月、英国オクスフォード大学で第1回目の2014年度「AOYAMA LAW オクスフォード・セミナー」が13日間にわたって開催されました。これは西洋法をより深く理解するため、コモン・ローと古典学というオクスフォードが誇る2つの分野を13日間にわたって学ぶセミナーです。また東京大学・立教大学との共催のため、他大学の学生や教員と交流する機会でもあります。

坂爪 雄飛さん（セミナー参加者）
法学部 法学科2年
埼玉県立所沢北高等学校出身

以前からイギリスに興味があり、語学留学なども検討しているときに本セミナーのことを知りました。名門大学で単に英語を学ぶのではなく、英語を通してオクスフォード大学が誇る法学と古典学を現地の先生方から直接学べるプログラムと聞き、「自分が求めていたのはこれだ」と、すぐに参加を決めました。現地の先生方は、私たちがある程度の英語はできるものだと思って授業を行うので、英語が苦手な私にとっては毎日が戦いでしたが、毎晩の予習復習をしっかり行ったおかげで授業についていけたことは、自信につながりました。他大学の学生とは、授業で難しかったところを話し合うなどの交流も多く、帰国後も東大駒場祭にみんなで出かけたり、また先生方との交流も貴重な体験でした。

オクスフォード大学は現存する大学としては世界で3番目に古い、世界有数の名門大学です。世界中の優秀な人たちが集まっている環境で多彩な仲間と過ごした2週間は、今後の人生にも影響を与えたと思います。自分の知識不足や語学力不足を痛感する良い経験にもなり、これから自分が何をすべきか、どのような大学生活を送るべきかをあらためて考えさせられました。日本とは異なる法体系であるイギリス法をオクスフォードで学べたので、今後は日本の法律を多角的に見られるようにしていきたいです。また、このセミナーは毎年プログラムが変わり常に進化し続けているので、ぜひもう一度参加したいです。

青山学院大学・宝塚大学連携教育プロジェクト オペラ『魔笛』を上演

入学試験も終わり、キャンパス全体がほっと一息ついているかのような日曜日の午後、モーツァルトのオペラ『魔笛』が上演されました。

これは、宝塚大学東京メディア・コンテンツ学部（現・東京メディア芸術学部）と、本学総合文化政策学部との「大学間連携教育プロジェクト」によって企画された公演です。舞台効果や宣伝美術などのクリエイションを宝塚大学の渡邉哲意ゼミが、制作や広報などのマネジメントを本学部の竹内孝宏ゼミナールが担当しました。配役は、プロの歌手を中心に構成しつつ、本学の学生がその脇を固めるという意欲的なキャスティングです。

左　パパゲーノ：戸村 優希さん（文学部 フランス文学科3年）
右　パパゲーナ：新村 沙樹さん（文学部 比較芸術学科3年）

「文化の創造」について学ぶ本学部にとって、「演劇」は、もちろん一つの重要なフィールドになります。しかし、他でもない本学部で演劇を学ぶという場合、演劇は単に観劇の対象（object）ではありません。舞台に立って演じてみるだけの機会（subject）ですらない。むしろ自ら企画立案し、実施し、そして評価検証していくプロジェクト（project）として捉えられるべきでしょう――そう、まさしく、この公演のように。

あらためて、宝塚大学の渡邉先生と学生の皆さん、またそもそもの「仕掛人」である4期生の芳本卓也さんをはじめ、お力添えをいただいたすべての方々に、深く感謝申し上げます。

オペラ『魔笛』について

『魔笛』（Die Zauberflöte）は、モーツァルト最晩年の傑作オペラで、1791年にウィーンで初演されました。それ以来、世界中で頻繁に上演される人気作品です。今回の公演では、室内楽版の編曲を使用しています。

2015年2月22日（日）青山キャンパス17号館本多記念国際会議場にて
（総合文化政策学部 総合文化政策学科教授　竹内 孝宏　記）

2015年度初頭 オリエンテーションチューター相談コーナー開室

2015年4月2日（木）～16日（木）、青山キャンパス17号館2階にて、オリエンテーションチューター（以下オリター）相談コーナーが開室されました。オリター相談コーナーとは、新入生に対するサポート体制の一つです。オリターと呼ばれる上級生が、新入生に対して、履修登録や学生生活に関する相談対応、新年度の行事やキャンパス内の教室・諸設備の位置について案内します。以前は全学部の新入生が所属していた相模原キャンパスで実施されていた制度でしたが、2013年度からの就学キャンパス再配置に伴い、青山キャンパスでも行われるようになりました。

2015年度は、当初4月6日までの開催予定でしたが、好評につき、青山キャンパスの履修登録期間最終日である4月16日まで開室を延長。総計約700名の学生が相談に訪れ、盛況のうちに終了しました。

履修相談については、青山キャンパスに所属する学部・学科のほとんどを網羅するオリターが常駐しているため、各学部のカリキュラムに即した履修登録指導が展開されます。実際に授業を受けている先輩の意見や感想を聞くことができる場として、連日オリター相談室は大変な賑わいを見せ、新入生が充実した履修計画を立てるのに大きく役立ちました。

その他にも、課外活動をはじめとした学生生活に関する相談も多く見られました。学年・学部を超えて、実際に学生生活を送っている先輩だからこそ知っている「生」の意見を聞くことができる貴重な機会になったようです。

オリターである上級生が自身の経験をもとに親身に相談に応じることで、疑問や不安が解消し笑顔で帰っていく新入生の姿が印象的でした。本学で新生活を始めた新入生たちの、第一歩をサポートする良い機会となったことでしょう。

第2回 経営学部 データ分析型マーケティング戦略コンテスト

このコンテストは、日本アイ・ビー・エム株式会社より統計解析ソフトウェアと分析用データの貸与、ならびにソフトウェアの講習会のご提供を受けるかたちで進められたものです。同社のIBM アカデミック・イニシアティブ プログラムとジョイントするかたちで、昨年に引き続き実現いたしました。

2015年4月1日（水）に経営学部の有志ゼミナールが中心となり、データ分析型のマーケティング戦略コンテストが行われました。コンテストには、小野ゼミナール、久保田ゼミナール、土橋ゼミナール、芳賀ゼミナール、山下勝ゼミナール（50音順）に所属する新3年生を中心とする総勢80名、12チームがデータ分析に基づいて商品提案を行いました。

学生のほとんどは4月からゼミナールに所属したばかりであり、初めて目にするマーケティング・データに、当初は戸惑いをみせていました。しかし、日本アイ・ビー・エム社のセミナーを経て、約2ヶ月にわたって多変量解析やテキスト・マイニングといった統計解析に熱心に取り組みました。

教員および参加学生によって審査が行われ、優勝は小野ゼミナールAチーム（島田楓・髙島彩夏・谷将伍・谷口千絢・森川莉名）、第2位は小野ゼミナールBチーム（石原奈央・山岸小百合・安野広大・永田もも・石田智彦）、第3位は久保田ゼミナールAチーム（松下愛佳・久野夏季・横山未来・鶴田桜子・大槻聖良・岡絵理奈）という結果になりました。　※敬称略

2015年4月1日（水）青山学院アスタジオにて
（経営学部 マーケティング学科教授　久保田 進彦　記）

AGU Lecture 076

映画作家論を通した他者理解

三浦 哲哉
文学部 比較芸術学科准教授

本ゼミナール(ゼミ)では、主に作家研究を行っています。前期と後期で一人ずつ映画作家を取り上げ、作り手の観点から映像作品を深く読み解いていきます。前期はある程度先行研究が蓄積されている古典的な作家を私が選び、後期は学生たちが現代の作家を選びます。私が今年度選んだ古典は小津安二郎で、昨年度はチャップリンでした。学生は五人一組のグループで調査と研究を進め、その成果を発表していきます。学ぶ上で重視するよう指導していることは、先行研究を調べ、それと対話することです。学生には過去にその作品がどのように読み解かれてきたのかをきちんと把握した上で、映画の見方を深めていってもらえればと思っています。比較芸術学科ですから、演劇や絵画といった芸術も映画と並行して学べることは、学科の特色と言えるでしょう。

授業では撮影の実習も行います。学生たちが自ら映像を撮って編集するという一連の作業を経験すると、画面の見方、映画の見方が劇的に変わるということが、昨年度のゼミでも実感できました。映像をどうつなげているのかと意識するようになると、映画の勉強はとても面白くなるのです。また、今年度からゼミに新3年生が入り、4年生の成長をあらためて感じました。学生たちは頭も柔軟で、本当に面白いと思うと100年前の映像でも調べたり、一人の作家の作品を集中して何十本も見たりと、映画の世界にのめり込みます。それによってどんどん違う視点を持てるようになったのでしょう。最初は流行のアニメしか見ていないという学生もいるのですが、限られた時代の作品だけを見て、それを映画だと思うのはもったいないことです。古典の映画作家を学ぶことが映画の歴史、成り立ちへの理解につながり、映画に対する幅広い視野を獲得させてくれます。

映画を学ぶ上で大事なことは、謙虚さだと思います。例えば、名作と呼ばれている映画であっても、50年、100年とたつと、どうしてもどこを「良い」と見なすのか、その視点が見失われがちです。そうなったとき、「自分が楽しめないからこれは良くない映画」と切り捨てるのではなく、その作品を良いと言っていた人が必ずいたはずだと信じ、その「良さ」を評定しうる視点が見つかるまで粘り強く見る。そういう謙虚さが求められます。また、他国の映画は価値観が違うベースで作られているので、理解するためには他者の感性を尊重する姿勢が必要です。映画を学ぶことは、他者への理解を深める上でも役立ってくれるでしょう。

三浦ゼミ学生
石田 涼さん
文学部
比較芸術学科4年
秋田県立秋田南高等学校出身

昔から映画が好きで、芸術全般に興味を持っていました。単なる趣味として捉えられがちなジャンルなので、自分から勉強しようとしなければ深く知ることはできないと思い、比較芸術学科に進みました。最初は芸術を幅広く学びたいと思っていましたが、2年のときに三浦先生の授業で見た白黒映画の美しさに衝撃を受け、このゼミを選びました。

ゼミでは映像制作体験を通じて、映画における映像の組み立て方の必然性を考えるようになりました。その結果、昨年度の1年間で映画を見る視点の幅が広がり、評価の方法論を身に付けることができたと思います。また、今まで映画は大衆娯楽だと思っていましたが、ゼミで古典を学んだことで、「作家の意図」の存在を意識するようになりました。大衆受けするテレビと違い、万人に受け入れられなくても、良い作品ほど作家の思いが強く反映されていると感じます。

映画に興味のある人で、今まで当たり前だと思って見ていたものにふと違和感を覚えたら、ぜひ三浦ゼミに入ってその違和感の正体を探してみてください。私の場合は「白黒映画なのになぜこれほど美しい映像なのか」でした。その探究心は映画以外の芸術でも生かされると思います。

将来は大学で学んだ演劇映像に関わる仕事に就きたいと思い、現在就職活動中です。

Information

2015年度 大学執行部、学部長・研究科長紹介

学長
仙波 憲一
■専門分野：理論経済学、マクロ経済学、ミクロ経済学
■任　　期：2011年12月～2015年12月

副学長
長谷川 信
■専門分野：日本経営史
■任　　期：2013年12月～2015年12月

副学長
林 洋一
■専門分野：パワーエレクトロニクス
■任　　期：2013年12月～2015年12月

文学部長・文学研究科長
折島 正司
■専門分野：アメリカ文学
■任　　期：2014年4月～2016年3月

教育人間科学部長・教育人間科学研究科長
鈴木 眞理
■専門分野：社会教育学、生涯学習論
■任　　期：2015年4月～2017年3月

経済学部長・経済学研究科長
宮原 勝一
■専門分野：公共政策、応用計量経済学
■任　　期：2014年4月～2016年3月

法学部長・法学研究科長
三木 義一
■専門分野：税法
■任　　期：2014年4月～2016年3月

経営学部長・経営学研究科長
田中 正郎
■専門分野：流通マーケティング
■任　　期：2015年4月～2017年3月

国際政治経済学部長・国際政治経済学研究科長
押村 高
■専門分野：政治学、国際関係論
■任　　期：2014年4月～2016年3月

総合文化政策学部長・総合文化政策学研究科長
堀内 正博
■専門分野：マネジメント論
■任　　期：2014年4月～2016年3月

理工学部長・理工学研究科長
橋本 修
■専門分野：生体・環境電磁工学
■任　　期：2014年4月～2016年3月

社会情報学部長・社会情報学研究科長
稲積 宏誠
■専門分野：情報理論、人工知能、機械学習
■任　　期：2014年4月～2016年3月

地球社会共生学部長
平澤 典男
■専門分野：公共経済学
■任　　期：2015年4月～2017年3月

国際マネジメント研究科長
岩井 千明
■専門分野：ビジネスゲーミングシミュレーション、データベースマーケティング
■任　　期：2015年4月～2017年3月

法務研究科長
山﨑 敏彦
■専門分野：民事法学
■任　　期：2014年4月～2016年3月

会計プロフェッション研究科長
松井 隆幸
■専門分野：監査論
■任　　期：2015年4月～2017年3月

Information

2015年度 保護者の方対象説明会について

キャンパス見学会
新入生の保護者の方を対象としてキャンパス見学会を実施します。
青山キャンパス…6月20日(土)午後(相模原キャンパスは5月23日(土)に実施しました)

学業説明会・就職説明会
首都圏にお住まいの保護者の方を対象に5〜6月の土曜日に実施します。

ペアレンツウィークエンド(地方父母懇談会)
首都圏以外にお住まいの保護者の方を対象として、大学教職員が全国の拠点都市に伺って大学の近況をお伝えします。開催日程は表の通りです。

	地　区	開催日	開催場所	地　区	開催日	開催場所
ペアレンツウィークエンド	神　戸	6月7日(日) 午前	ANAクラウンプラザホテル神戸	富　山	7月12日(日) 午後	富山第一ホテル
	那　覇	6月7日(日) 午前	パシフィックホテル沖縄	京　都	7月12日(日) 午後	リーガロイヤルホテル京都
	福　岡	6月21日(日) 午前	ホテルニューオータニ博多	高　崎	7月18日(土) 午後	ホテルメトロポリタン高崎
	福　島	6月21日(日) 午後	ザ・セレクトン福島	名古屋	7月20日(月・祝) 午後	キャッスルプラザ
	宇都宮	6月27日(土) 午後	宇都宮東武ホテルグランデ	熊　本	7月25日(土) 午前	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
	静　岡	6月27日(土) 午後	ホテルアソシア静岡	広　島	7月26日(日) 午前	ホテルグランヴィア広島
	札　幌	7月4日(土) 午前	ニューオータニイン札幌	盛　岡	7月26日(日) 午後	ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
	甲　府	7月5日(日) 午後	常磐ホテル	松　山	8月1日(土) 午前	松山全日空ホテル
	佐　賀	7月11日(土) 午前	ホテルニューオータニ佐賀	仙　台	8月1日(土) 午後	ホテルメトロポリタン仙台

対象の方に5月上旬に郵送した専用のハガキにてお申し込みください。　問い合わせ先　庶務部庶務課　TEL：03-3409-8568
実施詳細の最新情報は本学ウェブサイトでご確認ください。

2014年度 学位授与式(卒業式)

2015年3月25日(水)、青山学院記念館において学部の学位授与式が挙行され、約4,000名が門出を迎えました。梅津順一院長の式辞、仙波憲一学長の告辞に引き続き、相川和宏校友会会長から祝辞を賜りました。壇上では各学部の総代に学位が授与され、答辞が朗読されました。

大学院の学位授与式は青山学院講堂にて行われ、各研究科の総代と博士に学位が授与され、答辞が朗読されました。

同日ガウチャー記念礼拝堂では伊藤悟大学宗教部長による卒業礼拝と卒業生を祝福するパイプオルガンコンサートも開催されました。

2015年度 入学式

2015年4月1日(水)青山学院記念館において、学部・大学院合同の入学式が午前、午後の2回に分けて挙行されました。学生団体による合唱『ハレルヤ』の後、梅津順一院長の式辞、仙波憲一学長の告辞、後援会会長の古澤浩一様からは祝辞を賜りました。式典終了後はアナウンス研究会の司会進行のもと、応援団と吹奏楽バトントワリング部の協力でカレッジソングの歌唱指導も行われ、プログラムはすべて終了しました。

2015年度 入学前予約型給付奨学金「地の塩、世の光奨学金」について

「地の塩、世の光奨学金」は、一般入学試験または大学入試センター試験利用入学試験を受験して本学へ入学を希望する首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)以外の国内高等学校出身者で、学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で進学が困難な学生に対し年額50万円の経済的支援を行う給付型奨学金制度です。

2015年度一般入学試験の全学部日程で実施した試験会場がある愛知県や福岡県などからも多くの申し込みがありました。2015年度入試より募集を開始し、今後も継続的に募集を行います。

大学学費 後期納付のご案内　学部

※大学院の学費納付は大学院要覧参照

【納付期限】2015年9月30日(水)
2014年度以前入学者…4月中旬に発送した学費振込依頼書の後期分をご利用ください。
2015年度入学者…7月1日(水)に後期分の学費振込依頼書を送付予定です(後期分学費未納付者)。
後期の学費分納の受付期間は、7月1日(水)〜7月31日(金)です。

青山学院大学教育振興資金

保証人の皆さまのご支援を学習環境および生活環境の改善につなげます。

日頃より本学の教育研究活動に関してご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2014年5月と11月に募集いたしました「青山学院大学教育振興資金」に対して過分なるご寄付を頂きまして誠にありがとうございます。これもひとえに同振興資金募集の趣旨をご理解いただいた上でのご支援だと身にあまる光栄に存じます。今号では2014年9月11日以降にご寄付いただきました皆さま方についてご芳名を掲載しています。

2014年度は授業・研究室の環境改善を目指し、「授業向けAV機器等の充実」、「2キャンパス間および各キャンパスのネットワーク環境整備」、「進路・就職センターキャリアカウンセラーの増員」、「異文化共生スペース(相模原キャンパス)の設置」を重点箇所として学習環境および生活環境の改善のために本資金を活用させていただきました。この場をお借りして御礼申し上げますとともに、ご寄付くださった皆さま方のご芳名を本誌に掲載させていただきます。

ご芳名掲載対象者 335名　ご芳名掲載者 91名　匿名者 244名

ご芳名掲載対象期間　2014年9月11日から2015年3月31日までのご寄付者　(五十音順)

あ
青木　哲朗　様
青木　寛　様
渥美　雅仁　様
荒川　秀雄　様

い
石原　広一　様
岩崎　宏　様
岩崎　良一　様
岩田　正也　様

う
臼田　尚樹　様

え
榎本　勝義　様

お
大野　正雄　様
岡田　政己　様
尾島　大司　様

か
貝塚　敦　様
笠井　茂夫　様
柏樹　毅　様
片岡　誠　様
勝又　勝　様
金川　彰宏　様
加納　龍夫　様
上島　栄治　様
亀田　秀実　様
河合　直人　様

き
清野　一道　様

く
久保尾　俊郎　様
倉田　悦子　様
黒岩　昭弘　様

こ
河野　哲也　様
古賀　幹大　様
小林　啓之　様

さ
佐藤　智加子　様
佐野　晴彦　様

し
島田　信明　様
清水　敬一郎　様
宿谷　肇　様
白井　祥文　様

す
菅野　実　様
菅原　達雄　様
菅原　義之　様
杉本　健一　様
鈴木　秀和　様

た
髙坂　一夫　様
髙取　和幸　様
髙野　晃宏　様
髙橋　修二　様
髙橋　慎一　様
髙橋　保博　様
瀧岡　正成　様
武田　浩　様
多田　勉　様
田中　栄　様
田村　肇　様

ち
千葉　良子　様

つ
津田　健一　様
鶴岡　淳　様

て
寺山　宜男　様

と
時野　憲子　様
徳田　拓　様

な
永井　存子　様
長島　喜代春　様

み
長嶋　義和　様

む
中條　昭憲　様

も
中野　博　様

や
鍋島　勝　様

よ
生井　浩之　様
西井　知之　様
西川　壽人　様
西田　安伸　様

わ
橋本　久　様

ひ
長谷川　国夫　様
濱井　康之　様
樋口　昇　様
平賀　義達　様

ふ
藤田　欣也　様
藤原　猛史　様

ま
前迫　誠　様
前田　博志　様
増野　建一　様
松原　正裕　様
松村　猛　様
松本　茂夫　様
松山　和弘　様

み
宮崎　雄美　様

む
向　京子　様

も
森田　浩資　様

や
安本　義治　様
山岡　浩英　様

よ
吉田　佐登子　様
吉田　浩　様
吉野　俊夫　様

わ
和佐田　佳之　様

※上記対象期間以外の寄付者の方も若干名含まれます。
※ご芳名掲載の意思表示は「教育振興資金ご寄付のお願い」に同封の振込用紙にて依頼しております。希望されない方、意思表示のない方、また、銀行のATM、インターネットバンキングを利用してご寄付され、意思確認ができない方につきましては、匿名で掲載させていただきます(今回匿名掲載された方で、ご芳名掲載を希望される場合は、政策・企画部までお知らせください。次回掲載させていただきます)。
問い合わせ先　政策・企画部　E-mail：p-office@aoyamagakuin.jp　TEL：03-3409-9612

青山学院エバーグリーン募金

大学陸上競技部（長距離ブロック）へのご支援、ありがとうございます！

2015年1月から3月にかけてお願いしておりました「使途指定型募金／スポーツ活動支援」による大学陸上競技部（長距離ブロック）を指定したご寄付につきましては、約400件、580万円を超えるご芳志を賜りました。全国の在校生保証人・校友の皆さまが、彼らの活躍を大いに喜んで応援してくださる熱い思いが伝わってまいります。心より御礼申し上げます。ご支援くださった皆さまには、監督・選手のサイン入りフラッグと、彼らの走る姿などをレイアウトした写真カードをお贈りさせていただきました。大学陸上競技部（長距離ブロック）は、新年度を迎え、出雲・全日本・箱根の3大会制覇に向けて日々激しい練習を積んでいます。今後も引き続き彼らの活動をご支援くださいますよう、お願い申し上げます（1口5,000円3口以上のご支援を賜われば嬉しく存じます）。

左：サイン入りフラッグ
右上・下：写真カード

「使途指定型募金」は、①教育・研究活動支援、②国際交流活動支援、③ボランティア活動支援、④スポーツ活動支援、という使途先を選ぶことによって、寄付者の方の思いをより直接的に生かせることが特徴です。スポーツ活動支援では、陸上競技部に限らず、体育会の各部を指定することが可能です。

資料請求 問い合わせ先

青山学院エバーグリーン募金推進本部
TEL：03-3409-6208　FAX：03-3409-3890
E-mail：bokin@aoyamagakuin.jp
http://www.aoyamagakuin.jp/support/index.html

≫インターネットからのご寄付も可能です。
青山学院　募金　検索

Club & Circle 27 将棋部

強くなりたい人、社会勉強をしたい人、男女問わず大歓迎です。

相模原キャンパス・青山キャンパスそれぞれの部室での研究活動に加え、月に2回土曜日に、両キャンパス合同でOBの方による指導を受けています。また、日曜日には、学生向け・一般向けを問わず、ほぼ毎週大会に参加しています。2014年度は、「関東大学将棋連盟春季団体戦C1リーグ」で優勝。また、新入部員の仁木健太が「関東新人戦」で準優勝を果たし、2015年度の「春季個人戦」でもベスト32に入りました。

将棋部としては女子が多いのが特徴で、男女で仲良く活動しています。活動を通して将棋の技術が向上できることはもちろん、OBの方たちとの交流が盛んで、社会勉強の場としても有用です。新入部員は1年を通して大歓迎。実力・性別は問いませんので、興味がある方は、ぜひ部室まで足を運んでください。

（部長：文学部 史学科3年　井坂 圭　記）

AGU NEWSについて

青山学院大学では、大学広報誌「AGU NEWS」を年4回（2月、5月、7月、10月）発行し、在学生の保証人の方々へ送付しています。また、在学生を対象としてキャンパス内専用スタンドにて配布しています。

●バックナンバーは、本学ウェブサイトでご覧いただけます。
●確実に保証人の方々へお届けするため、住所が変更になった場合は、学生ポータルを利用し、**学生本人が変更手続きをしてください。**

PRINTED WITH SOY INK

発行元：青山学院大学 入学広報部
TEL：03-3409-8627

本誌掲載の記事、写真、図版などの無断転載・複製を禁じます©2015青山学院大学

●2015年5月31日発行●